

Solan Primary School
4th grade news letter

Venture Fourth

2024. Jan 25

敵思考or共同体思考

一昨日 VentureFourth でもお伝えしたアドラー心理学ですが、思った以上に子どもたちから反響がありました。

「共同体感覚」を初めて知って、自分の考えが大きく揺さぶられた子も多かったようです。みんなの感想をいくつか紹介します。



そして、困ったことに敵思考に陥っているケースが厄介なのは、それがほとんどの場合「無意識」であるということです。

言葉では、表面上では、「周りとの関係は大切です」「お世話になっています」とは言っているのです。

そうやって、学校や社会でも教えられ続けられるから、「作法」としては身についていくわけですね。

でも、実際の行動は「どうやって考えているか」という思考によって支えられています。

ですから、言葉を交わしたりその人の行動をよく見ていると分かるのです。

出来ない自分を執拗に責めてしまったり、周囲の助けを頑なに借りようとしなかったり、ちょっとした失敗すら経験することを嫌がってしまったり。

だからこそ、アドラーは説いたのです。

周りは敵じゃないよ、みんな頑張っている仲間なんだよ、ということ。



この共同体感覚は奥が深いので、今度道德の時間にも改めて扱う予定でいます。

そして、アドラー心理学でもう一つ大切なキーワードに「目的論」があります。

背伸びついでに、次の号で解説したいと思います。

☆↓読者ページはこちらから↓☆ご意見ご感想など気軽にお寄せください

<https://docs.google.com/forms/d/1qqf4cPLcjpcWaimWdu-6IFM73JahODYK4ROldg7jLxM/edit>

